



## 東京産業保健総合支援センター研修案内(令和6年8月)

- ◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。
- ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
- ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

### ◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

#### ◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更しております。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】(令和5年5月31日から一部変更)をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

先着順です。(抽選ではありません。)

#### 日医認定産業医研修(令和6年8月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
7月2日(火)	10時～	8月2日(金)	14時～16時	定量的フィットテストの実際	実地2
	10時30分～	8月5日(月)	14時～16時	安全衛生分野における監督指導の実務	更新2
	11時～	8月6日(火)	14時～16時	海外派遣労働者と外国人労働者の健康管理	専門2
7月3日(水)	10時～	8月7日(水)	14時～16時	働き方改革関連法をめぐる現状と課題～時間外労働の上限規制とカスタマーハラスメント～	更新2
	10時30分～	8月22日(木)	14時～16時	作業環境測定・評価の実施ポイント	専門2
7月4日(木)	10時～	8月23日(金)	14時～16時	産業医がおさえておきたいハラスメント対策	専門2
	10時30分～	8月30日(金)	14時～16時	産業医の役割と損害賠償責任	専門2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
8月2日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 7月2日(火) 10時～	<b>定量的フィットテストの実際</b> 化学物質のばく露対策として呼吸用保護具を使用する場合にはフィットテストが必要です。呼吸用保護具が個々の顔にフィットしていないと、期待される防護性能が得られません。ここでは実機を使ってフィットテストインストラクターがテストの実際をご説明します。	日本カノマックス(株) クリーンエアーソリューションズ ディヴィジョンマネージャー 有松 仁	生涯・実地2	30
8月5日(月) 14:00～16:00 申込受付日時 7月2日(火) 10時30分～	<b>安全衛生分野における監督指導の実務</b> 働き方改革関連法施行以降における、事業者と産業医各々の法的責任と、これによるリーガルリスクを今一度整理して、確認し、特に、実務への影響が大きいと考えられる「産業医の誠実義務」の法的リスクに焦点を当てて説明します。また、最近の法改正と労働行政の動向をキャッチアップするとともに、具体的に問題となりえる事例(監督指導上問題となり得る事例)を取り上げながら、法的な留意点と適切な対応(法的リスクの回避・低減策)について説明します。	ニシワキ法律事務所 弁護士 西脇 巧	生涯・更新2	55
8月6日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 7月2日(火) 11時～	<b>海外派遣労働者と外国人労働者の健康管理</b> 社会のグローバル化に伴い、海外に社員を派遣する企業や外国人労働者を使用する企業が増えています。こうした労働者には感染症など様々な健康問題があり、それに対応するための健康管理対策が求められています。本研修では、産業医が海外派遣労働者や外国人労働者に提供すべき健康管理対策について解説します。	濱田 篤郎	生涯・専門2	55
8月7日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 7月3日(水) 10時～	<b>働き方改革関連法をめぐる現状と課題～時間外労働の上限規制とカスタマーハラスメント～</b> 2019年4月に施行された「働き方改革関連法」及び同法の基礎となった「働き方改革実行計画」について時間外労働の上限規制を中心として振り返り、長時間労働者の現状と課題及び2024年4月に施行された「適用猶予事業・業務(建設業、自動車運転者及び医師)の時間外労働規制のあらましを解説します。また、2023年9月に「精神障害の労災認定基準」に追加されたカスタマーハラスメントの対策について解説します。	荒川 輝雄	生涯・更新2	55

<p>8月22日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月3日(水) 10時30分～</p>	<p><b>作業環境測定・評価の実施ポイント</b></p> <p>作業環境測定については、安衛法第65条により従来より実施が規定されていますが、最近では個人サンプリング法による実施等新たな手法も導入されています。 本研修では、作業環境測定及び評価を実施する上でのポイントについて、最近の法規制の改正を踏まえて分かりやすく解説します。</p>	<p>津上 昌平</p>	<p>生涯・ 専門2</p>	<p>55</p>
<p>8月23日(金)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月4日(木) 10時～</p>	<p><b>産業医がおさえておきたいハラスメント対策</b></p> <p>職場におけるパワーハラスメント(定義)、ハラスメント問題の奥深さと注意点、ハラスメントの種類と現状について解説します。 また、以下のポイントについて解説し、事例や裁判例についても紹介します。 ① 契約企業からハラスメント体制を整えたいとアドバイスを求められた場合のポイント ② 契約企業からハラスメント事例の相談や対応を持ちかけられた場合のポイント</p>	<p>寺田 勇人</p>	<p>生涯・ 専門2</p>	<p>55</p>
<p>8月30日(金)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 7月4日(木) 10時30分～</p>	<p><b>産業医の役割と損害賠償責任</b></p> <p>産業医を被告とする損害賠償請求訴訟で敗訴する2例目が生じたことに伴い、当該事例で学ばべき事項を含めた産業医の役割を考える。</p>	<p>石井 義脩</p>	<p>生涯・ 専門2</p>	<p>55</p>

◆産業保健研修◆ 産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等産業保健スタッフを対象とした研修です。

※単位等の取得はできません。

●産業保健研修の申込受付開始は、すべて7月1日(水)10時～です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
8月19日(月) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】職場の安全と安心を守る カスタマーハラスメント対策</b></p> <p>カスタマーハラスメント(以下カスハラ)対策は従業員が安心して働ける組織づくりのために必要不可欠なものであり、事業所として対策を講じることが求められています。ですがカスハラは社内のハラスメントと違い、社外の顧客関係が複雑にからんだデリケートな問題です。トラブルから組織や従業員を守るためカスハラ対策の取り組み方について考えてみましょう。</p>	産業カウンセラー 森井 梢江	70
8月27日(火) 14:00～16:00	<p><b>【web研修会】メンタルヘルス対策と心の健康づくり計画作成のポイント</b></p> <p>職場や業務に対して悩みやストレスを抱える社会人は、近年増加傾向にあり、メンタルヘルス対策の取り組みは、事業場にとって喫緊の課題の一つと言っても過言ではありません。そこで、厚生労働省では、メンタルヘルス基本方針として、事業場に対して「心の健康づくり計画」の策定を指示しています。当研修では、その「心の健康づくり計画」の策定方法、ポイント等を解説します。</p>	本山社会保険労務士/ 行政書士事務所所長 特定社会保険労務士・ 行政書士・公認心理士 本山 恭子	70

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	定員
8月1日(木) 14:00～16:00	<p><b>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</b></p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不適応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい困っている(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。</p>	廣川 進	55
8月9日(金) 14:00～16:00	<p><b>「メンタルヘルス・マネジメント入門」～社員を円滑に専門家につなぐ方法～</b></p> <p>社員にメンタルヘルス不調が発生した場合、その社員が医療、もしくは産業保健スタッフに繋がるまでは、主に管理監督者もしくは人事労務担当者に関わることになります。そこで、社員を精神科に繋げるためには、精神科が必要だという根拠を示し、かつ精神科の受診を勧めるという勧奨スキルも重要となります。個人情報のやりとりにも、丁寧に「同意を取る」関わりが必要です。本研修では、社員を円滑に専門家につなげるための方法について解説を行います。</p>	(株)ジャパンEAPシステムズ 臨床心理士 松本 桂樹	55
8月26日(月) 14:00～16:00	<p><b>労働安全衛生法の基礎</b></p> <p>法令に基づき管理を適正に行うため、法令の読み方、法令用語、所管する官庁、罰則、最近の法令改正、留意事項等主に労働衛生分野について学びます。</p>	西村 知行	55
8月28日(水) 14:00～16:00	<p><b>メンタルヘルス不調者の職場復帰支援～発達障害等の困る事例を通して～</b></p> <p>適応障害、抑うつ等の診断名を多く目にするがあると思います。実は併存しやすい病気や症状が、発達障害の特性から起きる二次的な問題として出てくることも言われてきております。大事なキーワードの一つとしても言えるように思います。対人トラブル、うつや不安障害、ひきこもりなどのベースにその特性の傾向が見られることもあるようです。周囲との関わりにおいては、そのことが知られず、理解もされず傷つき体験となることもあるようです。支援がたどり着くのに少し時間がかかる場合もあり、その特性に気づくことが早い支援、一定の回復につながるように思います。今後、「合理的配慮」を意識した支援も必要になってきます。個々の違いもあり、しかしながら周囲の正しい理解があればサポートして、個を活かすことができ、時間をかけてサポートできる事例を基にお伝えできればと思います。</p>	労働者健康安全機構産業保健 アドバイザー 公認心理師 菅野 由喜子	55